

Sendai Airport

せんだいこうこう

# 仙台空港

3-20

国名取市下増田字南原

☎022-383-4301 (代表: 仙台国際空港株式会社)

## 歴史 (成り立ち)

昭和15年(1940)1月、埼玉県熊谷陸軍飛行学校の練習基地として建設された飛行場が仙台空港の前身である。昭和20年の敗戦で米軍に接收、昭和31年に返還され、矢ノ目飛行場となった。さらに仙台飛行場の時代を経て昭和39年に「仙台空港」と改称。当時の急速なジェット化に対応し、滑走路やターミナルビルを新設。定期路線を国内各地に拡大していった。平成2年にはソウル便・グアム便が就航。東北初の国際空港となり、その後も東北の拠点空港としての存在価値を高めていった。平成19年には仙台空港アクセス鉄道が開業。さらに利便性が高まり、平成28年7月には国内初の完全民営化による空港として、新たなスタートを切った。

この仙台空港発展の陰には、軍事飛行場と商業空港建設のため、二度にわたる用地買収に応じた名取市北釜地区の農家の存在がある。農耕地を手放した彼らは沿岸部の代替地(萱谷地)を開墾し、砂地野菜を作る一方、長年にわたり海岸防災林(松林)の整備に努めてきた。

## 震災に まつわる物語

平成23年3月11日の地震直後、旅客、従業員、周辺住民の約1,600人がターミナルビルに避難した。が、押し寄せる津波によって、ターミナルビル1階には自動車や瓦礫が大量に流れ込み、現場は混乱を極めた。翌12日には救急車やマイクロバスが到着し、避難者の輸送を開始。16日には空港職員を除く避難者全員の退避が完了した。同日、沖縄県嘉手納基地に駐留する米空軍の飛行隊も到着して被災地への物資輸送が開始された。その後、仙台空港は米空軍・海兵隊、そして日本の自衛隊による日米合同救援活動“トモダチ作戦”の拠点となり、多くの支援物語がそこから生まれた。一方、空港ビルに逃れて九死に一生を得た北釜地区の住民は、その後「名取市海岸林再生の会」を立ち上げた。NGOの支援を受けながら自らの力でマツ苗を育て、壊滅状態となった名取海岸全域にそれを植え再生していこうと、地道に力強く活動している。それは、かつて空港建設のため農耕地を手放し、野菜作りや海岸林整備に努めてきた農家の姿と重なって見える。



震災当日、多くの避難者を受け入れた仙台空港旅客ターミナルビル

# TOPICS

## 遊ぶ ① エアポートミュージアムとぶっチャ

子どもたちに空への憧れを抱いてほしいという願いをこめて開設された、飛行機と空港の体感型学習施設。本物のコックピットに触れたり、フライトシミュレーター（有料）で飛行機の操縦体験ができる。空港のキャラクター「ヘロン君」が仙台空港を案内する映像もある。休日に家族で訪れるもよし、搭乗までの待ち時間にちょっとのぞいて見るもよし。「とぶっチャ」は仙台弁で「飛びましよう！」の意味。



☑ 名取市下増田字南原 仙台空港旅客ターミナルビル3階  
☎ 022-382-0080 (仙台空港総合案内所)  
🕒 1,540台  
🕒 9:00~19:00 困なし

## 見る ④ 名取市海岸林再生プロジェクト

沿岸部で野菜や果物を作っていた農家は、津波で全てを失った。失意の農家に救いの手を差し伸べたのは国際的なNGO「オイスカ」だ。海岸林の再生を目指し、36戸の農家は「宮城県農林種苗農業協同組合」に加盟、マツ苗の生産から植栽までを一貫して請け負うため、国、県、市との間で4者協定を結んだ。以降、10カ年計画のもと、名取沿岸100haに50万本のクロマツ苗を植える仕事に精力的に取り組んでいる。



☑ 名取市下増田屋敷 ☎ 03-3322-5161 (NGO オイスカ) 🕒 スペースあり

## 遊ぶ ⑤ 屋上展望デッキ S.mile Terrace

仙台空港のターミナルビル屋上にある開放的な展望デッキ。360度のパノラマビューが心地よい。名取市や仙台市街、美しい蔵王連峰や太平洋を見渡せる。エレベーター前には、80便以上もある飛行機の発着時刻が掲示されていて便利。震災当時は、ここから撮影された滑走路を呑み込む津波の映像がネット上に配信され、記憶に残る人も少なくないだろう。



☑ 名取市下増田字南原 仙台空港旅客ターミナルビル ☎ 022-382-0080 (仙台空港総合案内所) 🕒 1,540台  
🕒 8:00~20:00 困なし 🕒 無料

## 見る ⑥ 下増田神社

空港から徒歩8分、平安時代大同年間(806-810年)の創祀と伝わる歴史ある神社。古くは「神明社」と呼ばれ、明治42年に下増田神社と改称。東日本大震災と津波で鳥居や大半の建物が流されたが、小高い丘と周りの木々の減災効果により、本殿は奇跡的に流失を免れた。平成14年4月、長い参道の入口に白い石造りの鳥居が完成し、関係者や復興応援団が参加して落成式が行われた。開運招福と夫婦合のご利益。



☑ 名取市下増田屋敷 64 🕒 スペースあり

## 見る ⑦ 千体仏・地藏堂

下増田神社の隣、北釜観音寺の参道入口脇にある。観音寺は真言宗熊野山 新宮寺の末寺で、現在は、下増田本村の東光寺が管掌する。震災前は、地藏菩薩坐像を中心に大小数百の地藏菩薩像が安置され、名取市の登録文化財だった。しかし、津波で本堂ともども流失。東京都野市の「高幡不動尊」の支援もあり2016年3月11日再建された。新しい地藏堂には、高さ約12cmの陶製の地藏像21,000体が祀られている。



☑ 名取市下増田屋敷 66 ☎ 022-384-3681 (東光寺) 🕒 スペースあり

## 見る ② 旧鈴木邸

鈴木邸の主人・鈴木英二氏は東日本大震災の際、仙台空港に避難し、すんでのところで助かった。その後、鈴木氏は津波で大きな被害を受けた邸宅を、そのままの状態に「震災遺構」として残すことを決意。遺構は敷地内に設置された「震災伝言板」とともに、訪問者に震災を伝える「無言の語り部」として災害の風化防止に努めている。また鈴木氏は「名取市海岸林再生の会」代表として、活動に尽力している。



☑ 名取市下増田屋敷 161-2 🕒 スペースあり

## 食べる ③ 若草寿司

大津波で閑上漁港近くの店舗を流失した店主・比佐幸悦さん。震災の翌年、美田園地区にオープンした閑上さいかい市場に出店し、新たなスタートを切った。ネタへのこだわりは少しも曲げず、新装した店には閑上時代からの客が大勢姿を見せた。「赤貝は入ったかい」常連からの問い合わせに「ハイ、先程入りました！」女将の聖女さんの元気な声が響く。震災前と変わらぬ光景がそこにあった。



☑ 名取市美田園 7-1-1 閑上さいかい市場内 ☎ 022-784-3523 🕒 100台  
🕒 11:00 ~ 19:00 困 水曜



# DATA BANK

料金・施設などのデータは、2017年3月現在のものです。

## 泊まる

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
8	ホテル ルートイン なとり 名取	杜せきのした駅徒歩3分。おなじみのホテルは、市役所やイオンモールにも近い	☎名取市増田字関下 37 ☎022-784-4450 📄130台 📄1泊大人1名 6,900円～ (朝食: 無料サービス)



## 食へる

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
3	ささきしめぞうでん 佐々木酒造店	名取の地酒「純米酒 関」。米は名取産の「ひとめぼれ」。昔ながらの寒仕込みで作られる	☎名取市美田園 7-1-1 ☎022-398-8596 📄100台 (関上さいかい市場) 🕒10:00～18:30 ㊟水曜
9	かぼう 菓房 たこうや	郷土銘菓「ちゃせご餅」で有名な老舗和菓子店。冬限定「莓いちへ」も人気	☎名取市増田 2-3-7 ☎022-382-3121 📄8台 🕒9:00～18:00 ㊟1/1
10	ささ 笹かまぼこの ささなお なとりでん 佐々直 名取店	工場直売で作り立ての笹かまを。名取店限定商品や試食も豊富。空港売店でも購入可能	☎名取市増田字柳田 353-1 ☎022-395-5155 📄4台 🕒9:00～18:00 ㊟水曜

## 見る

	名称	ひとこと コメント	インフォメーション
11	ていげんぼり 貞山堀	総延長 33km に及ぶ運河。中でも名取川河口付近は最も初期 (近世初頭) に開削された	☎岩沼市～塩竈市 ☎022-384-2111 (名取市文化・スポーツ課) 📄なし
12	なとりしかいがんりん 名取市海岸林 さいせいのかいいくびょうじょう 再生の会 育苗場	被災した農家仲間を中心としたメンバーがクロマツの苗木を育てている。見学可	☎名取市下増田北原東 493-2 ☎022-395-7811 📄約 5 台 🕒9:00～17:00 ㊟金曜 土曜 日曜
13	なとりせんじゆかんのん 名取千手観音	奥州三十三観音 第 5 番札所。一般宅の庭隅にある。事前連絡すれば御朱印ももらえる	☎名取市増田字柳田 385-4 ☎022-382-3674 (別当 佐藤) 📄なし
14	ぼししょうのくび 芭蕉の句碑	住宅地の道端に佇む「道祖神路」。北面に碑建立の由来が記され、南面に芭蕉の句が刻まれている	☎名取市植松字西向 62-1 ☎022-384-2111 (名取市文化・スポーツ課) 📄なし
15	ぐぜいじ 弘誓寺	9 世紀前半創建の真言宗の寺院。旅姿の空海の銅像が迎える。東北一古い鐘も	☎名取市植松 4-2-66 ☎022-382-2815 📄約 5 台
16	なでこしんじゆ 館腰神社	弘誓寺創建の際、空海が京都伏見稲荷神社を分霊したのが由来。境内のしだれ桜が見事	☎名取市植松 4-2-16 ☎022-382-3610 📄約 5 台

空港から名取市街地へ、ホテルか駅を終点にする 2 コース。空港内のメモリアルボードで震災当時を偲んだ後、遺構と復興の足跡を辿る。四百年の歴史を伝える貞山運河沿いを歩き、途中、空腹を満たす若草寿司やロクファーム・アタラタ、お土産物が揃う各名店に立ち寄る。名取市の歴史と今を感じよう。

名取っ子  
ご推せん

ウォーキング  
コース

コース A	仙台空港 (巡礼地)・屋上展望デッキ — 600 m・8 分 — 千体仏・地藏堂・下増田神社 — 270 m・3 分 — 旧鈴木邸 — 500 m・6 分 — 貞山堀 — 1.2 km・15 分 — 名取市海岸林再生の会 育苗場 — 3.7 km・45 分 — 若草寿司・佐々木酒造店 — 1.6 km・20 分 — ホテルルートイン名取
コース B	仙台空港 (巡礼地)・とぶつちや — 350 m・5 分 — 貞山堀 — 1.2 km・15 分 — 名取市海岸林再生の会 育苗場 — 4 km・48 分 — ロクファーム・アタラタ — 1.1 km・14 分 — 笹かまぼこの佐々直名取店 — 450 m・5 分 — 名取千手観音 — 950 m・12 分 — 菓房 たこうや — 400 m・5 分 — 東北本線名取駅